Creative Enzymes®

ニコチン酸ヌクレオチド二リン酸化酵素（カルボキシル化）

Cat. No. EXWM-2646

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	反□は逆方向に触媒されます。キノリナートは真核生物ではL-トリプトファンから合成されますが、一部の原核生物ではL-アスパラギン酸から合成されるため、これは真核生物と原核生物の両方に共通する最初のNAD+生合成酵素です。
別名	キノリナートホスホリボシルトランスフェラーゼ（脱炭酸化）；キノリン酸ホスホリボシルトランスフェラーゼ；QAPRTase；NAD+ ピロリン酸化酵素；ニコチン酸モノヌクレオチドピロリン酸化酵素（カルボキシル化）；キノリン酸ホスホリボシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.4.2.19
CAS登□番号	37277-74-0
反□	β-ニコチン酸 D-リボヌクレオチド + 二リン酸 + CO2 = ピリジン-2,3-ジカルボン酸 + 5-ホスホ-α-D-リボース 1-二リン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。